

樹覚寺門信徒だより

浄土真宗本願寺派

樹覚寺 足利市本城三丁目2055

編集

門徒推進員

* * * * * 浄土真宗生活信条 * * * * *

- 一) み仏の誓いを信じ 尊いみ名をとなへつつ 強く明るく生き抜きます
- 一) み仏の光をあおぎ 常にわが身をかえりみて 感謝のうちに励みます
- 一) み仏の教えに従い 正しい道を聞きわけて まことのみのりをひろめます
- 一) み仏の恵みを喜び 互いにうやまい助け合い 社会のためにつくします

謹んで新年のご祝辞を申し上げます

伝灯奉告法要

2014年(平成26年)6月22日に法統継承式【鎌倉時代の親鸞さま

に始まる浄土真宗門主の交代式】この度、24代大谷光真師(68歳)から法嗣の25代大谷光淳師(37歳)に交代する儀式が行われました。

2016年(平成27年)10月1日から伝灯奉告法要【門主の交代を仏前に報告するとともに宗派の内外に就任を披露する大規模な法要】が始まります。

☆★☆ 前門主の法要の際には、1980年4月～10月にかけて、

計6期62日間行われ、約28万人の門徒の方が参拝致しました。

☆★☆ 栃木南組では、2016年(平成28年)10月3日(月)に参拝を予定しております。

多くの方々がご参拝下さいますようご案内申し上げます。

報恩講を勤修致しました

10月23日(金)から24日(土)に真宗門徒にとって大事な法要である報恩講【親鸞聖人のそのご遺徳を偲び、その御恩に感謝する法要】が執り行われました。まず、23日に《御伝抄の拝読》(御伝抄とは、親鸞聖人のご生涯が綴られたもの)《お逮夜法要》(お逮夜とは命日前夜)が午後4時から。法要後には、信明寺御住職 日置宗明師の法話がありました。

24日(土)は、午前10時30分より門信徒総追悼法要、その後は、前日に引き続き日置宗明師の法話をご聴聞し、あけし会館にてお齋(昼食)を頂き、午後2時30分より報恩講の御満座法要が厳粛に相勤りました。

境内・墓地等の清掃

ご協力有難うございました

12月13日(日)が雨天のため20日(日)に順延となり、午後1時から3時まで、境内・墓地等の清掃を致しました。ご門徒の多くの方々が御奉仕下さいました事厚く御礼申し上げます。掃除終了後、あけし会館にて婦人会の方々の心温まる「豚汁やおにぎり」を美味しく頂き解散致しました。今後ともご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。合掌

樹覚寺仏教壮年会：会長 桑山和重・役員一同

NHK大河ドラマ 《花燃ゆ》

初代群馬県令楫取素彦・妻楫取 寿

萩の生まれの吉田松陰は、幕末の思想家であり、優れた教育者でもありました。自身が主宰した松下村塾では日本の新しい時代を担う多くの人々を生み出してきました。

その妹であり、楫取素彦の妻であった楫取寿は、深く浄土真宗に帰依していた母の滝の影響を受け、仏教を深く信仰していました。幕末の激動の時代に念佛を唱え、仏の教えを信じ、様々な困難を乗り越えてきました。藩主毛利敬親の没後、二条窪で自供自足の隠遁生活を送っている時でも、小さなお堂を建て、月2回法話の会を開き村人と共に読経をしていました。

夫の楫取素彦が新しく赴任した群馬には浄土真宗のお寺が少なく布教も十分ではなく、前橋には、本願寺派の寺が1か寺もなかった状況でした。当時の群馬県民は上州気質と言って気性が荒く博打好きという一面があつたようですが、そんな県民性を仏教の力で穏かにしたいと思い、寿は、素彦と相談しある寺を建立するための活動を行いました。このような寿の積極的な支援により、群馬の地に浄土真宗を信仰する人が徐々に増えていったようです。寿は、明治14年1月30日に43歳で亡くなりましたが、この時、正座合掌して念佛の中で往生したと伝えられています。

平成28年 樹覚寺年間行事予定

1月18日（月） 午後1時30分 初御座（法話会）

引き続き懇親会を開催いたします。門徒の皆様どなたでも参加できます。
宜しくお願ひ申し上げます。

毎月

1日 午前6時 晨朝会

18日 午後1時30分 常例会 法話

仏教婦人会活動

毎月 8日 午後 1時 例会

4月8日（金） 午前10時30分 総会

8月8日（月） 午後 1時30分 婦人会・壮年会 合同物故者追悼法要

仏教壮年会活動

毎月 18日 午後 1時30分 常例会 法話会終了後に例会

5月28日（土） 午後 4時 総会

8月 8日（月） 午後 1時30分 壮年会・婦人会 合同物故者追悼法要

12月11日（日） 午後 1時～3時 境内・墓地清掃

寺行事予定

1月 1日（金） 元旦会（修正会）

3月20日（日） 春季彼岸会 法要

5月14日（土） 宗祖親鸞聖人降誕会 法要

8月13日（土） 迎え盆 法要

8月16日（火） 盂蘭盆会 法要

9月18日（日） 千鳥が淵全戦没者追悼法要

9月22日（木） 秋季彼岸会 法要

10月23日（日） 報恩講《御伝抄拝讃》《御遠夜》 法要・法話

10月24日（月） 報恩講《門信徒総追悼》《御満座》 法要・法話

《御俗抄御文章拝讃》

12月31日（土） 除夜会